

せば



JA 洗馬

令和8年4月 第158号

158号にちょっと寄っていきましょ!!



特集 令和7年度集落懇談会Q & A(P2-7)

ホームページ



X(旧Twitter)



LINE



広報誌せば SDGsに挑戦中!!

集落懇談会 Q & A

2月6日に開催致しました集落懇談会には、ご多忙の中多くの皆様がご参加くださり、誠にありがとうございました。事業運営や計画に対しての貴重なご意見・ご要望とJAからの回答を次の通りまとめましたのでご覧ください。

各部署及び事業に対する

意見・提案事項について

【生産販売課 販売】関係

Q ここ何年か春作は赤字が続いており、やってもやっても稼ぐことが難しくなっているので、加工を増やす等、とれる方策は限られてしまうと思うが、野菜の価格が上がる施策を考えていただきたい。

Q 資材費を下げるということに向いているようだが、販売高を上げることに向かわないとどんどん尻すぼみになると思う。

Q できる限り高い値段で販売してほしい。また、物価が上昇している分を価格に転嫁できないのか。

A 農業所得の増大に向けて販売価格の高価格化、生産コストの低減により、所得を増やすことを目的としています。

4月から「食料システム法」が施行される生産から流通、消費に至るまでの仕組みの見直しが進められ適正な価格形成や持続可能な農業の確立に向けた大きな転換期となります。当JAとしてもこうした流れをしっかりと受け止め組合員の皆様の所得確保と経営安定に向けた取り組みを一層進めて参ります。

Q 加工レタスは今だと毎日決まった数を出すようになっていますが、加工ハクサイのようにもう少し出しやすくしてほしい。

A レタスは出荷日量を固定化して契約をしているため、日々決まった数量での出荷をお願いしています。

ハクサイは、ほぼ全量契約となっているため、前倒出荷等をしながら出荷量の調整をしていますのでご理解下さい。

Q 天気や圃場の状態を見て判断しているのが販売課や営農指導の仕事だと思う。販売課については昔ほど圃場を回ることはないと思うが、過去実績ではなくて、状況に応じた販売をかけていただきたい。その結果で契約の量に反映してくると思う。

Q 段ボールで出荷しないわけではないが、最近は気象変動でもあまり野菜単価に反映していないと感じる。去年の単価を踏まえて農家の手取りを増やすのであれば、加工レタス等のコンテナ出荷は一年を通して需要があると思うので増やしてもいいのではないか。

A 加工レタスも含め契約は天候等により決定されるものではなく、実需者とJAのマッチングにより決定しています。種子状況等を加味しながら毎年検証し決定していますので契約数量につきましては、価格、需要量によって変動することをご理解下さい。

【生産販売課 営農指導】関係

Q 予冷費を取るものであるならちゃんと予冷してください、夏の暑い時も野積されて出されるのであれば、また、冬の間出荷したものを野積にしていくのであれば、予冷費を取る必要があるのか、使用料等でコストダウンするのも含めて明確にしていきたい。

A 野積をなるべくなくすよう、配車等をして鮮度保持に努めます。

Q 今は直売所でもブドウ等で遅くまで貯蔵したものが出ている。旬ものなので難しいこともあると思うが、もし、冷蔵庫で長期貯蔵して長く所得を確保したいと思う果樹の生産者がたくさんいるなら、補助金等も使ってやってみるのも面白いのではないのでしょうか。

A 生産者の希望、動向を注視しながら、冷蔵庫の稼働、流通に際しての費用対効果も確認し検討をします。

Q 新聞に野菜の販売価格が記載されているが、農協の仕切価格が半値に近い場合もあるが、どういう仕組みなのか知りたい。

A 全農長野調べの欄を参考にしてください。

Q 安定した収入のために、冬の遅い時期まで出荷出来る品種を考えていただきたい。

A 気象条件によりますが、気温等の限界があり作業の後ろ倒しは難しいと思います。品種試験を行うとともに他産地の情報を参考にしながら良いものがあれば紹介させていただきます。

Q 指導で防除基準を作ってくれているが、どのような効果があったかなど実際に使ってみた農家の声を聴いて情報を提供してほしい。

A 既に防除基準に入れてある農薬の効果については、各圃場での散布タイミングや天候によって効果や生産者ごとの感触も変わるかと思えます。農薬メーカーから新剤の情報が入り、生産者の方々に試験をして頂いた際は、効果等を講習会を通じて周知したいと思えます。

Q 2月に配布されている農薬の注文書と防除基準の配布をもう少し早くできないか。

A 農薬の登録変更を考慮し、全農等へダブルチェックをお願いしていることもあり現在の配布時期が最短になります。ご理解をお願いします。

Q 洋菜組合で種苗会社を呼んだ講習会が大変良かった。若い人も結構いて勉強になっていた様子。栽培講習会等も内容を考えて勉強になることをやってほしい。

A 今回は1地区のみで洋菜組合主催で行いましたが全地区に向けても講習会内容等の見直しや情報収集等を行い、皆様にとって有意義な情報を発信できるように努めます。

Q 自己改革に紐づけて「どうしたら農家の手取りが増えるか？」それは農家が働くことだと思うので、それを妨げることは通例・慣例であってもやめてスリム化していくべきだと思う。最たる例が講習会であったりするが、指導書を読むだけなら、通知やメールで済まして、集めるべき時は集めて話をしてもらうようにし、情性でやるのはやめてほしい。

A 栽培管理上の基本を重要視しているため指導書に沿った内容の講習会を行ってきましたが、合わせて有益な情報をお繋ぎできるよう努めます。

Q 畑に石が多い所があり困っているが、石を砕く機械や畑の石を拾う機械があるようなので、農協で所有していただき、皆が使えるように考えていただけませんか。

A 現状では当JAで機械を所持することとは考えておりません。

【生産販売課 生産資材】関係

Q ハウスの天井が強風で少しさばけてしまい連絡したら、その日のうちにすぐ対応していただけたおかげで、それ以上さばけなかったので助かりました。

A 修理業者の都合もあり、当日に対応できない場合もありますが、今後も出来る限り迅速に対応していくように努めて参ります。

Q 注文書を出し忘れていた時の声かけがありがたい。農協側としても推進すれば取扱量も増えると思うので続けてほしい。

A ご注文いただいで発注の兼ね合いもあり、声かけをしております。これからも続けていきたいと思えます。

Q 農薬や肥料など洗馬農協の価格が他と比べ安いと思う。ありがたいことなので現状を続けてほしい。

A 組合員の皆様にご利用いただくことで安い価格になりますので、引き続き多くの組合員様のご利用をお願い致します。

Q 在庫の問題もあるのかと思えますが、ここ最近では欲しい時に欲しい資材がないことが多いので何とかしてほしい。

A 申し訳ございません。置き場に限りがあるので、多くの種類・数量は置けません。前年の販売数量を確認しながら在庫置きしていますので、場合によってはその時に在庫がない場合もあります。予約注文書にてご注文いただくなどご理解をお願い致します。

Q 下駄マルチの単価が全体的に、ホームセンターよりも高い気がするがどうでしょうか。

A ホームセンターは店舗数も多く、注文のロット数が大幅に違うと思われる。同じようなロット数量で仕入れた場合、当JAでの販売数量から考えると数年分の在庫となってしまうため最小ロットでの仕入れをしております。高価格になってしまいます。

Q 段ボールが4千ケースで2円値引きだと思いが倉庫的には厳しい。また1万ケースまで入る農家も限られていると思えます。

A 令和7年12月の早取段ボールより大口で購入いただくという事で4千ケース以上で2円引き、1万ケース以上で3円引きでの対応をさせていただいております。ただ、倉庫に入らない方もおられますので、12月、3月、7月と年3回の段ボールの予約注文を行っております。また、令和8年6月まで5%引きの価格で販売しております。ご活用いただければと思います。

【生活課 農機自動車）関係】

Q 以前より修理終了の連絡等をしっかりとしてくれる様になったので続けてほしい。

A ありがとうございます。今後も継続していきます。

Q 機械に関して故障での対応をよくしていたいただいて非常にありがたかったです。また、担当者がいなかった際にも、翌朝始業前に電話をかけていただいた対応していただいたので安心し、担当者のやる気も見られました。

A ありがとうございます。今後も内部での情報共有を継続していきます。

【生活課 燃料）関係】

Q スタンドの営業時間について、農繁期だけで良いので、朝もう少し早くから、閉店も少し延ばしていただきたい。

A 現在のところ運営上の都合により延長は難しい状況です。特売日（火・土）でのご利用をお願い申し上げます。今後ともサービスの向上に努めて参ります。

【生活課 直売所）関係】

A 直売所アピスが開店してから何年か経つが経営状況や収支状況はどのような状態なのか。

Q 令和7年度直売所アピスの供給高は約2千650万円、来客数1万3千700人となっておりま。経営状況としては決して良い状況とは言えませんが、組合員の皆様の強い要望から再開した店舗でございます。より多くの皆様のご利用、ご来店をお願いいたします。

【信用共済課関係】

Q 信用窓口で振込等をやっている時に声を掛けていただき、簡単な方法を教えてくださいました。これは自分にとっても簡単で思っているので、そういう提案は非常に良いため続けてもらいたい。

A ご意見ありがとうございます。これからも職員一同、組合員・利用者の皆様に適切なサービスの提供をして参ります。



分散会で意見を寄せる組合員

【総務管理課関係】

Q JA洗馬では60歳が定年であると思いますが、役職定年が60歳ではなく、なったという話を聞いたがそれは本当なのか。そうだとしたら下を育てていく環境作り等は大丈夫なのか。人材育成のリスクが高いのではないか。

A 役職定年という定めは制定当時からありません。60歳定年退職後は法令に従い再雇用制度（シニアキャリアプラン）を実施しております。人材確保、多様な働き方等に対応可能な職場ルールを確立して参ります。

Q 合併の話になった時にどうして単協で残ったか、また、単協で残ってほしかったという組合員の想いを農協側でどう思っているか。全てはマンパワーで動いていくことなのに、今の農協をみると人材流出が激しく、流出した職場や退職した人の場所へ誰かできる人を充てるといったことの繰り返しで、誰かを育てるといったことをしていない気がする。自己改革の10年先を見据えていくなら、生産農協として営農指導・販売・資材は継続して人を育てなければいけないし、

特に販売に関してはエースを育てないといけない。それなのに農協側のビジョンが見えない、組合員として思うことはこれなら合併でよかったとなつていて。人材流出に関して金銭的なことなのか、ハラメントはなかったのかなど、色々耳にすることもあり、自己改革の話をする前にまず自分の襟を正してしっかりするべきだし、人を育てていくことをもう一度見直してほしい。

A 合併研究時の職員サイドでは合併推進だったようですが、組合員の意見では単協で続けられるなら、財務上問題が無いのならこのまま頑張つて欲しいとの意見も多かったようです。未合併農協の大きな決断であったと思います。

現在はご意見通り人材の不足感はありませんが、今居る職員で組合員の皆様に迷惑をかけないように最大限の配置で事業展開をしております。長野県JAの流れとしては、事務全般が多岐にわたり高度化・専門化されている中、各JA人材確保、育成が求められています。事業改革推進委員会を立ち上げ今後のJAの方向と組織統合、再編に向けた構想を検討しています。これからも組合員の皆様から貴重なご意見をいただき、信頼できるJAづくりを進めます。

Q 新人の職員に関して自己紹介と併せた組合員との顔合わせとして、一例としてですが選果場の数量検査の立ち合いをしてもらうなど、農家と話す機会を増やしてはどうかと思う。仕事のモチベーションにも繋がるのではないのでしょうか。

A コミュニケーションの場合は、信頼関係の構築や協調性を高める上で有効な手段と考えます。参考にさせていただきます、機会の場をつくりたいと思います。

Q 2月決算で5月に総会を開かれると参加しなきゃいけない人は一番仕事をしなければいけない時期と重なる。12月決算なら3月の総会となり農家の仕事に影響しない。組合員は仕事を割いて参加しているということを理解していただきたくない。今まで通り情性でやっていく時代ではない、農家には仕事をさせてください。これも自己改革に繋がると思いますが。

A お忙しい中、時間を割き事業に参画いただき心より感謝申し上げます。県内JAで事業年度をシステム上で統一して管理しています。事業年度の変更

を検討するJAが無いいため1JAのみ変更することが出来ません。また、定められた手順を踏む必要があり、手続きに時間がかかりコストも発生します。資金繰りに影響を与えることから単独で変更することは、困難な現状にあります。

Q 農家は生産物を日々出荷しているのに、精算が日々されない。初回精算までのタイムラグがあってもそれ以降は日々精算されていかないとおかしい。洗馬は精算日数に決まりもなく平気で1カ月くらいかかったりする。農協側に色々理由があるようだが、販売委託している農家には関係ない。そうなるかと購買品の支払もルーズになっていいのかと困っています。

A 出荷と荷受の数量に差異があり原因が特定できず精算が遅れご迷惑をおかけしました。迅速に精算できるよう努力して参ります。

出荷の際は伝票の出し忘れの無いようお願い致します。

【全体・その他】

Q 窓口職員のあいさつが以前に比べて良くなった。そのまま続けていってほしい。

Q 最近ほどの部署でもそうですが、全体的に私たちに寄り添った対応が見えて、一生懸命やっていると思う。今後今まで以上に頑張っていたきたい。

A ありがとうございます。引き続き皆様に気持ちよくご利用していただけるよう取り組んで参ります。

Q 今まで燃料高騰を言い訳にしていたことを、燃料が下がったことで交渉の材料ができたので、下がるものはきちんと下げて価格に反映するよう、洗馬農協のトップから上に訴えていくようお願い致します。



A 輸送運賃の交渉材料として交渉に臨みます。

Q 洗馬地区の農業人口の減少に対して農協としては今後どのような対策をしようとしているのか教えてほしい。

Q 10年後確実に農家は半分くらい減ると思うが、農協としてはどのような将来を見据えたビジョンを持っているのか。私たちも農業をやっていくしかないが将来が不透明なのでお聞きしたい。

A 農業所得の増大に向けた取組みによる魅力ある農業、後を継ぎたくなる農業を目指さなくてはなりません。組合員、生産者、JA等が一体となってどうしたらいいのかの検討を始めましょう。

*紙面の都合上割愛させていただきましたが、今後のJA事業に反映させていけるよう努めて参ります。

農業振興に期待！

親元就農者に支援金贈呈

J A洗馬は2月6日、令和7年度就農支援金の贈呈式をJ A洗馬本所で開いた。J A独自の補助対策「生産振興ビジョン」の就農支援事業の一環として、親元就農者を支援する。北沢組合長が、續木菜々子さんと田中宏樹さんの2人に目録を手渡した。

後継者の育成、生産拡大支援や生産安定対策、就農支援などの事業と、ハウスや資材の導入に対する助成など多岐にわたる。續木さんと田中さんは、親元に就農する予定の50歳未満の後継者またはその配偶者を対象とした就農支援準備金の支援を受けた。

續木さんは、大学卒業後、実家でレタスなどの栽培を行う両親と祖父のもとに令和5年4月に就農した。就農してみても、夏場は気温が高く体力的に大変だったり、自然が相手なので思い通りにいかないのが難しいという。今後は、気候に合わせた農業を目指すとともに、資材費も高くなつており、農業で暮らしていけるような計画を立てていきたいと目標を語った。



目録を受け取る續木さん

田中さんは、小さい頃からレタスなどの栽培を行う両親の手伝いを行っていて、その時に父親の背中を追いかけていたいと思い、農業大学校で2年間学び就農した。自分の手で育てた野菜が皆さんに食べてもらえるのが一番のやりがい、美味しく食べてもらえたらと思いつつ定植から出荷まで行っている。一方で、就農してみると今まで気にしていなかった経営面など細部にまで入り込んでいくと頭を使うので大変だと感じている。また、資材費が高騰して利益が出にくいことや、連作すると病気などの障害があるのでローテーションしたいが土地が不足しているとの課題も感じている。いずれは、従業員を雇うなど規模拡大して利益が出せる経営を目指したいと抱負を胸にした。

北沢組合長は「この支援準備金は先代の組合員の皆さんの理解のもと積立ててくれた貴重な財源のなかから交付していることを理解して頂きたい。この準備金を原資として規模拡大に向けるなどそれぞれの地区の農業振興に寄与してもらいたい」と激励した。



目録を受け取る田中さん

事業運営に反映を！

集落懇談会を開催

J A洗馬は2月6日、令和7年度集落懇談会を開いた。正組合員農家や准組合員など合わせて約50名が出席した。J Aの財務と事業状況、自己改革工程表について説明した他、地区単位の分散会を開き、事業運営に対する質問や意見を交換した。

北沢組合長は「令和7年は販売状況が非常に厳しい年でしたが、令和8年は農家の皆さんにとって良い年になるよう、農協が先導して稼げる農業を目指したい。懇談会で出された貴重な意見については、理事会などで協議を重ねて回答したい」とあいさつをした。

分散会では「安定した収入のために、冬の遅い時期まで出荷出来る品種を考えていただきたい」などの意見があった。寺澤専務は「貴重なご意見を戴いたのでJ Aでしっかり検討して、事業運営にいかしていきたい」と話した。

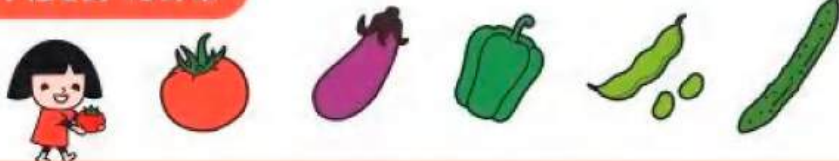


地区ごとの分散会で意見を寄せる組合員



野菜には、 いろいろな種類があるよ。

実や種を食べる野菜



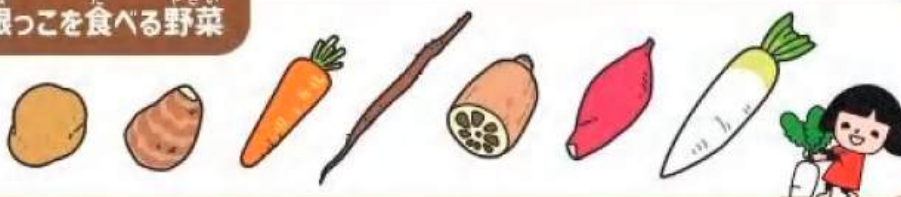
どの野菜にもみんなの健康に必要な栄養がたくさん入っているよ。

葉っぱや茎を食べる野菜



いろいろな野菜を毎日食べると健康にもいいんだよ。

根っこを食べる野菜



好き嫌いしないで
いろいろな野菜を食べよう!



大切な食べものを
作ってくれる
農家さん、
ありがとう!



食べものは、農家さんが心をこめて 作ってくれているよ。



雨の日も、暑い日も。耕して、
種をまいて、育てて、収穫して。
農家さんは、心をこめて
わたしたちの食べものを作っ
てくれているよ。



そうやって農家さんが育てた
「いのち」のめぐみを
わたしたちは食べているんだね。
だから、これからも
大切に食べよう!

美味ちゃん × HELLO KITTY © みんなのよい食プロジェクト © 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L660539



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ



第207号 営農技術情報



経済部
生産販売課

気象経過について(担当:佐原)

1月下旬～2月にかけて気温が一時的に低かったものの降雪も少なく乾燥傾向で推移したため、マルチング作業が進み、2/15頃からレタス類の定植が始まりました。3月に入ってから乾燥が続いていましたが、1週間に1度程度降雨がありマルチング・定植作業が順調に行われました。

野菜関係(担当:佐原)

(1)レタス類の管理について

今年については、2月の後半から3月の気温が比較的高く、植物体が寒さに慣れておらず遅霜による凍霜害が懸念されます。サングロー等はビクトリアよりも被覆資材の除去を遅らせてください。凍霜害の被害があるものについてはヨーゲン等で樹勢の回復を図り外葉の形成を促してください。また、降霜による傷みから6月頃までサリナス系品種(サングロー、エスコート等)で斑点細菌病の発生が懸念されます。被覆資材の除去後は外葉形成期～結球前までのものを重点的に銅剤や、抗生物質を活用し防除をお願いします。

5月以降の気象経過によっては、チップバーン等の生理障害の発生が懸念されます。乾燥が続く場合は、かん水を行ってください。

(2)スイートコーンの作業について

5月にかけて施肥～播種作業の時期となります。

元肥は野耕天菜、モロコシー発肥料ともに7袋/10aが目安となります。

播種前には、鳥害対策としてキヒゲンR-2フロアブルを種子1kg(約4,000粒)に対して20mlを使用し、ビニール袋等に入れよく振ってまんべんなく処理してください。

播種時期に地面が乾燥していると発芽不良になりやすいため、ある程度圃場に水分がある状態で行ってください。また、播種後に降雨がなく地面が乾いている場合は、スプリンクラーで1時間程度、スミ散水で20分程度のかん水が好ましいですが、過度なかん水は地面を硬くし、発芽不良の原因になるため注意してください。

(3)パセリの播種作業について

播種作業が遅れると間引き時が高温になり、欠株のリスクが高まります。5月10日頃を目途に播種作業を行ってください。使用する種子は浸種処理を行うことで、発芽揃いをよくする効果があります。浸種処理のやり方は下記の通りです。

① 種を1晩以上水につける ② 布などに入れて、出てくる水が濁らなくなるまで水洗いをする ③ 播種する2～3時間ほど前に陰干しをする(但しこの際に完全に乾ききらないように注意)

播種量は裸種子で1aあたり80ml～1dlが目安となります。

播種後は除草剤のクレマート乳剤20～40ml/aを10～15L/aの水でうすめて散布してください。水量が多い方が除草の効果が高まります。また、一時的に高温乾燥となる場合もありますので、乾燥が続く場合はかん水し発芽を促してください。マルチを使用している場合は作型にもよりますが5月中に穴を大きく広げるか、早めにマルチを剥ぎ、発芽直後の葉焼け防止に努めてください。

果樹関係(担当:角谷)

(1)苗木の定植について

苗木は発芽前に定植を行って下さい。発芽、発根の始まった苗を定植すると植え傷みが大きくなり、生育が劣る場合があります。定植時、台木部分が地上から見える位置で定植を行って下さい。植穴の底が柔らかいと苗木が沈み、台木部分が埋まる場合があるので、植穴はしっかりと踏み固めて下さい。

(2)凍霜害対策について

今年の冬は温暖な日が多く果樹の発芽は前進することが予想されます。発芽が前進すれば開花も早まり凍霜害の被害が懸念されます。事前に、防霜ファンの点検、燃焼資材の準備を行って下さい(特にリンゴ、ナシ)。燃焼資材の火点数が少ないと効果が劣ります。10a当り40～50点を目安に設置して下さい。また、4月以降は畑かんの利用が可能になります。かん水設備がある圃場は、低温に当たる前日にかん水を行って下さい。かん水をする時間帯は、気温が一番高くなる日中に行い、地温を上げ圃場全体に冷気が停滞しないよう対策をして下さい。圃場全体に敷き藁をしていると地温が上がらず、低温に遭いやすくなります。

(3)各品目の管理について

◎リンゴ

燃焼資材、防霜ファンを併用し凍霜害対策を行って下さい。

黒星病の重要な防除時期となり、落花期まで防除の徹底をして下さい。腐らん病は発芽期～開花期にかけて罹病斑の発見ができます。見つけ次第、切除し枝を焼却して対応して下さい。

◎ナシ

リンゴ同様、燃焼資材、防霜ファンを併用し凍霜害対策を行って下さい。

本年も凍霜害の被害が予想されます。芽かき、摘蕾を行う際には最小限に抑え結実確保を優先して下さい。

りん片脱落期から開花期を中心に黒星病(幸水)、黒斑病(南水)、ケムシ類、ハマキムシ類などの防除を徹底して下さい。

◎モモ

モモはリンゴやナシ程ではありませんが凍霜害被害が懸念されます。摘蕾を行う際には弱めに行い結実確保を優先して下さい。開花期以降、『せん孔細菌病』の防除を徹底して下さい。『アグレフト水和剤』、『アグリマイシン100』はフトウにかかると無核化になる可能性があるためドリフトに注意して下さい。

◎ブドウ

『シャインマスカット』、『クイーンルージュ』は黒とう病に弱い品種のため、休眠期防除では『デランフロアブル』を必ず散布して下さい。

ブドウハモグリダニ防除として石灰硫黄合剤、もしくはクムラスを散布をお願いします。

短梢仕立てで2芽剪定している場合は早めに2芽目を芽かきして下さい。

カイガラムシは古くなった粗皮の隙間に潜伏し農薬がかかりにくい環境になります。粗皮削りを行うことで樹全体に農薬がかかり防除効果も高くなります。昨年カイガラムシの発生が目立った圃場は粗皮削りを徹底して下さい。

水稲関係(担当:松岡)

催芽～育苗管理

催芽は24～28℃程度のお湯に12時間ほど浸漬して芽が1mm程度になるように揃えます。お湯の温度をこれ以上上げるとみ枯れ細菌病等の増殖適温になるため注意してください。また10aあたりに必要な量は3～4kgになります。

水稲苗は中苗で10a当たり育苗箱20～25枚必要になります。また、育苗箱が汚れている場合は病害の発生原因となるため、使用前までによく洗っておいてください。

エースマット等の人口育苗マットを使用する際は薄型になっているので、過剰覆土にならないように注意してください。かん水は播種当日の朝、もしくは前日の夕方に床土を入れた箱の底から水が落ちるくらいまで行ってください。この時に苗立枯病予防のために「ダコニール1000」を1000倍で灌注処理してください。(10ℓに対して10cc)

播種は田植の27～30日前に行ってください。この時、種籾が濡れていると機械に詰まりムラとなるため、種籾の水気は良く切っておいてください。また、覆土播種籾が隠れる程度(3～5mm)にしてください。

播種した育苗箱を置く床は凹凸がないように平らに均し、必要に応じてラプシートを敷いてから隙間を作らずに並べてください。床が凸凹していると生育ムラになり、並べた際に隙間があるとかん水ムラになるので注意してください。並べた後は乾燥防止と発芽揃いを良くするため、上にもラプシート等の被覆資材をかけてください。(気温にもよるが5日前後)。また、近年はハウス内温度が40℃を超えやすくなっているため発芽前でも気温の高い日はハウスを開けてハウス内温度の抑制も行ってください。

出芽後は被覆資材を外してください。ただし、夜間は温度が低下するのでトンネルでの被覆管理はできるようにしてください。かん水は土表面が白くなり始めた頃を目安に午前10時までに行ってください。(過かん水はカビの発生が、遅い時間のかん水は温度変化を生み、ムレ苗や立枯れ病の誘発につながります。)

堆肥助成について

堆肥散布をご依頼いただいた方に、JAで行っている堆肥代の助成に加えて、塩尻市から1tあたり1,000円以内で散布料の助成があります。令和8年12月末までに散布したものが対象となります。化学肥料の削減、土づくりを目的としてぜひこの機会にご利用ください。

今後の予定

- ・4月22日(水) レタス類荷造り講習会
- ・5月上旬 バセリ荷造り講習会
- ・5月 水稲苗の配布

今後の予定の詳細は、メール又は電話にて追って連絡します。



信用・共済情報



農業者賠償責任共済は、
農業に関する幅広い賠償リスクに備えられます。



農業関係者と共同で農業者賠償責任共済の加入を促すための活動を実施しています。
加入料は、1,000円/年/人（税込）です。
加入料は、10,120円/年/人（税込）です。

フォー・マスト
農業者賠償責任共済

全国展開しており、継続加入が可能です。

アンケート
「くらしのこと」
キャブページ

アンケートは、
匿名で実施しています。
結果は、
JAグループに
提供されます。

くらしの保障、相談するなら **JA共済**

暮らし、大層と感謝の気持ち。JAグループ

詳しくは・・・ → JA洗馬 信用共済課 まで
(0263-53-5123)



クリアせばからの便利

担当：福祉介護課
奈良井 かおり・味澤 京子



令和3年の法改正により地域と連携した災害対策が義務付けられ、日頃から地域住民との連携体制を確保するため、クリアせばでも夜間避難訓練に地域の方に参加して頂きました。



職員一同研鑽を積んでいきます！



AED講習会も行いました。



お問い合わせ・ご相談などいつでもお待ちしております。

JA洗馬小規模多機能型居宅介護事業所 クリアせば 電話：50-6177
JA洗馬居宅介護支援事業所（JA福祉相談センター） 電話：54-2767



せばSSだより



企画担当：生活課
中野 裕一

春耕キャンペーン実施中！！



4月1日(水)～5月6日(水) 店頭軽油・配達軽油が通常価格より
5円/ℓ引き！！

更に！ 4月25日(土)～5月6日(水) ガソリンが通常価格より
5円/ℓ引き！！



皆様のご利用をお待ちしております！

4月よりガソリンスタンドは日曜日の営業を再開致します！

営業時間 8:30～17:00



※4月より保育園・小学校が再開し、スタンド周辺が混雑します。
周辺の徐行やスタンド内の一方通行に、引き続きご協力お願い致します。

お問い合わせは・・・生活課 燃料部門（ガソリンスタンド） 電話：52-2542



俺たちの一品
～農機・自動車情報～



田植機（乗用・歩行型）早期整備について

田植えが始まる前に、田植機（乗用・歩行型）の早めの点検整備をお願いします。

受付順や整備・部品等の発注によっては、時間がかかる場合がありますので、ご理解のほどよろしくをお願いします。



お問い合わせは・・・生活課 農機部門（電話：54-2471）

企画担当：生活課
清水 直幸



夢ある「農」を目指して 株)ドリームファーム洗馬の圃場から

株式会社ドリームファーム洗馬は、JA洗馬100%出資の子会社です。

県内でも有数の葉野菜生産量を誇る洗馬地区

農産物の生産及び販売、農業経営者の人材育成、食農教育や体験農業などを通じて、
洗馬地区の農業発展を目指しております!!



春本番

今年もドリームファームでは2月下旬からレタスの定植が始まりました。圃場はやや乾き気味でスタートしましたが、陽気に合わせ徐々に忙しくなってきました。

【地域の方へお願い】

現在ドリームファームでは、植付け台車が不足して困っております。もし使用していない植付け台車がございましたら古くても構わないので是非譲って下さい。よろしくお願いいたします。

農業に興味がある方・お仕事をお探しの方・収穫体験などのお申し込み、お問い合わせは…

株)ドリームファーム洗馬 代表取締役 寺澤 武憲 まで 電話：52-0108 (JA洗馬代表)

JA洗馬 4～5月連休中の営業日程

	4月29日 (水)	4月30日 (木)	5月1日 (金)	5月2日 (土)	5月3日 (日)	5月4日 (月)	5月5日 (火)	5月6日 (水)
ATM	9:00 ~ 19:00	8:45 ~ 19:00		9:00 ~ 19:00				
信用窓口		9:00 ~ 15:00						
共済 総務管理	休業	8:30 ~ 17:00		休業				
生産資材 営農販売	8:30 ~ 17:00							
自動車	休業	8:30 ~ 17:00		休業				
農機	休業	8:30 ~ 17:00			休業	8:30 ~ 17:00	休業	8:30 ~ 17:00
スタンド	8:30 ~ 17:00			8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00		8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00
洗車機	8:30 ~ 17:00							
農産物直売所 アピス	春まつり 9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00			休業	9:00 ~ 17:00		

※農機の営業については、部品発注が出来ないため整備内容が限られます。

旬風 農産物直売所アピス

LINE友だち募集中です!!

アピスではLINE友だちを募集しています。

店舗情報等発信しておりますので皆さん登録をお願いします。

ご自分で登録が出来ない場合はアピス職員にお気軽にお申し付けください。 QRコードはこちら→

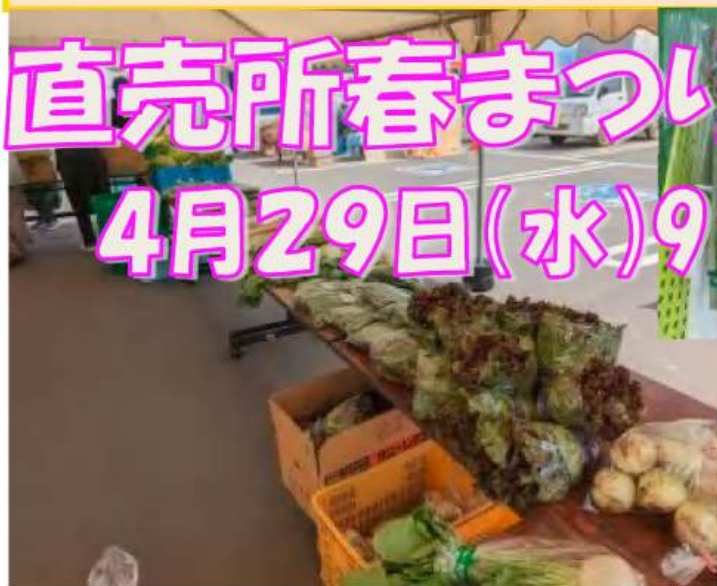
@292xqdr

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください



直売所春まつり

4月29日(水)9:00~



直売所春まつりを今年も開催します。直売部会会員の皆様が（予想外の天候にも負けずに、この日に出荷できるように育てた（感謝です））地元産の春野菜・野菜苗の他、山菜・イワナ炭火焼や加工部会の手作りお菓子も販売します。

店内での特売品も用意してお待ちしております。

是非お出かけください。



生産者直売部会員さん随時募集中!!

各種お申し込み・お問い合わせは…
生活課 電話：54-2302

農産物直売所アピス

月曜～土曜日 AM9:00～PM5:00まで営業中
日曜定休日 毎週土曜は特売日!! ぜひ来てね!!

構成および職員配置

青字は直近異動職員および前所属

総務企画管理部 次長（兼総務管理課課長）：大槻 智子 総務企画管理部統括

総務管理課 (☎52-0108)

JA洗馬の中核機能を担う部署。購買、販売他各事業の精算経理、総務全般業務や決算事務を担う部署。また、組合員加入脱退等、維持管理業務ほか、広報やくらしの活動企画相談窓口、融資審査、リスク管理等も担う。

考査役：吉田 裕一 地域振興・広報・融資審査等統括
係長：丸山 多恵子（生産販売課） 総務管理業務担当
主任：中野 沙緒理 総務管理業務担当
主任：齊藤 司 総務管理業務担当
係：竹原 恵理香 総務管理業務担当
係：北原 遼一 総務管理業務担当
係：新村 唯 労働基準法に定める休暇中

福祉介護課

クレアせば (☎50-6177)

小規模多機能型居宅介護事業所クレアせば。地域密着型介護施設としてご利用者様、ご家族様を支える。

管理者：奈良井 かおり クレアせば事業所統括
係：味澤 京子 福祉介護業務担当・助け合い組織事務局

JA洗馬居宅介護支援事業所 (☎54-2767)

ケアマネージャーが可能な限り居宅にて自立した日常生活を営むことが出来るよう、ケアプランを作成。

金融部 部長（理事金融部長）：都筑 和彦（再雇用） 金融部統括

次長（兼信用共済課課長）：大熊 健一郎 金融部統括・貸付担当

信用共済課

共済部門 (☎53-5123)

「ひと・いえ・くるま」の3大保障をカバーする各種共済商品取り扱い部署。専門的知識を有するライフアドバイザーによるご提案活動も実施。共栄火災代理店・自賠責窓口。

考査役：太田 めぐみ 共済業務統括
係長：橋原 昌伸 複合渉外推進担当
主任：唐澤 ことみ 短期共済窓口担当
係：太田 裕子（生活課） 複合渉外推進担当
係：小松 瑞枝 長期共済窓口担当
係：兎野 慧史 複合渉外推進担当

信用部門 (☎53-5123)

貯金・貸出・為替取引のほか、各種公共料金等代理収納金融機関。公的年金および農業者年金各種相談窓口でもあり、相続相談や資金運用相談にも対応。

課長代理：小林 優 信用業務統括・貸付担当
係：園原 万里子 信用窓口担当
係：塚原 真悠 信用窓口担当
係：田中 美沙希 信用窓口担当
係：堀内 ひらり 信用窓口担当

新体制の下、
一丸となって
頑張ります!!

内部監査室 (☎52-0108)

室長（係長）：中原 広幸

JAの通常業務に対し、法令、内部諸規程等と照合し、適正な業務運営を確保するための監査部署。行政検査及び会計監査人監査、監事監査事務局。

令和8年度 JA洗馬組織

令和8年4月1日現在 パート、アルバイト職員を除く。

経済部 部長（兼総務企画管理部部長）：青柳 修 経済部統括・総務企画管理部統括

生産販売課

生産資材部門（☎52-4469）

農業生産に欠かせない、肥料や農薬はじめ、各種園芸・包装資材全般を取り扱う部署。

考查役：波多野 克彦

生産販売課業務統括
出包担当

係長：宮澤 泰伸

マルチ・他資材担当
農業労働力相談員

係：杉山 菜々葉

資材窓口・種子・農業担当

係：霜鳥 拓末

肥料担当

係：曾根原 汐音

資材窓口・農具担当

臨職：北澤 厚（同生産支援部門）

堆肥担当

営農指導部門（☎52-4476）

全JA事業の根源となる営農指導担当部署。葉野菜、果菜、果樹、水稲栽培指導や税務相談等も実施。

係：角谷 慎

果樹、畜産担当・青年部事務局
果樹棚資材担当
農業労働力相談員

係：松岡 勁樹

野菜、米穀担当

係：佐原 果緒里

野菜担当・バセリ部会担当

係：三村 倅槻

野菜担当

販売部門（☎52-2541）

出荷された農産物を、市場等へ送り、農家にかわり販売対応を行う部署。

係長：上條 博紀

販売業務担当

係：林 春美

販売業務担当

生産支援部門（☎54-2767）

生産支援センター業務全般。

主任：中野 裕一

生産支援センター兼燃料部門担当

生活課

燃料部門（ガソリンスタンド ☎52-2542・LPG☎52-6633）

スタンド業務全般（店頭給油および配送業務）のほか、LPガス供給事業対応部署。このほか、自動洗車機管理および固形燃料（豆炭等）も取り扱う。

課長：伊沢 智 生活課統括

係：北沢 直之 LPG担当

農機部門（機械化センター）（☎54-2471）

農業生産に欠かすことのできない、大型～小型農機の整備・販売対応部門。JAの農機部門なので、各種メーカー農機具の取り扱いに精通しており便利。

係：田中 孝 農機整備・販売他担当

係：寺澤 弘晃 農機整備・販売他担当

臨職：吉江 真樹雄 農機整備・販売他担当

組織購買部門（直売所アピス・葬祭他）（☎54-2302）

農産物直売所アピス管理部門のほか、葬祭事業取扱いも行。くらしを支える「生活用品全般」について、各種取り扱い対応部署。

係：飯塚 淳子（信用共済課）

直売所アピス担当・女性部事務局
直売部会事務局・農産物加工部会事務局

係：内田 久美 直売所アピス担当

係：長尾 俊樹 葬祭担当・直売所アピス担当

自動車部門（機械化センター）（☎54-2471）

農業生産に欠かすことのできない、各種トラックはじめ、豊かな暮らしを演出する各メーカー車種の販売・整備対応部門。車検業務も取り扱う。

課長代理：塩原 秀樹 農機・自動車部門統括

係：清水 直幸 自動車整備・販売他担当

係：成田 諭 自動車整備・販売他担当

臨職：塩原 聡 自動車整備・販売他担当

理事会より こんにちは!!

毎月定例開催しております理事会から、組合員の皆様や地域の皆様に「お伝えしたい内容」、「ご理解いただきたい内容」をピックアップしてお届けしております。

尚、議事録詳細につきましては、理事会議事録閲覧要領に基づき閲覧申込を行うことが可能です。

2/27 (金) 理事会より

令和8年度事業計画（案）及び資産取得について

令和8年度各事業における収支計画と資産取得について協議を行いました。理事会では、各事業手数料の内容や費用に関する説明に対し、積極的な議論が行われ計画案を第78回通常総会へ付議していくことを可決しました。

3/19 (木) 理事会より

令和7年度決算確定に向けた承認事項について

各監査前の令和7年度決算が確定したため、資産査定結果をはじめ、貸借対照表・損益計算書などについて検討しました。事業利益は5,500万円と昨年度に比べ1,500万円減少と前年を下回る実績であったことが報告されました。野菜の販売状況が苦戦したことや購買未収金の将来の回収不能に備える費用が増加した影響などにより事業総利益は前年比3,000万円減の6億700万円。事業管理費については、減価償却費や保守修繕費の減少などにより前年比1,500万円減の5億5,200万円となりました。また、総会へ付議すべき剰余金処分案として出資配当や事業分量配当の基準についても協議しました。JA洗馬を利用して頂いた組合員の皆様への還元として、出資金に対する配当が1.5%の1,400万円、事業分量配当は3,000万円を還元する内容で総会議案として付議していくことを決定しました。

3月30日（月） JA洗馬本所会議室

◆協議事項

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ①貸出審議について | ④監査報酬等の決定について |
| ②常例検査の指摘事項、処理顛末について | ⑤事業分量配当に対する配当の基準について |
| ③令和8年度出荷経費明細について | ⑥集落懇談会事業別質疑応答について |

JA洗馬からの伝言板

2027年4月採用 正職員募集のお知らせ

- 募集職種及び採用人数
総合職（各部門の事務職・営業職・技術職など）を若干名
- 応募資格
大学・短大・高校ほか卒
- 選考方法
筆記・適性試験・面接
- 給与
当JAの「職員給与規程」による
- 昇給・賞与
年1回・年3回（前年度実績）
当JAの「職員給与規程」による
- 諸手当
通勤手当・役付手当・扶養手当・各種資格手当など
- 福利厚生
社会保険加入・退職給与制度等
- 休日・休暇
年間休日120日、完全週休2日制
- お問い合わせ
詳しくは総務管理課（0263-52-0108）にご連絡下さい。
ご応募お待ちしております。

3月2日（月）より受付開始します。

2026

MATSUMOTO
Yamaga F.C.

観戦チケット取扱いのお知らせ

JA洗馬では、組合員様を対象に日付指定のホーム戦自由席チケットを提供しています。

1名につき1試合2枚までとし、（年間）最大4枚までとします。

（チケットは日にち指定で、電話での予約やチケットの取り置きは致しません）

枚数には限りがございますので、お早めにお問い合わせください。

お問い合わせは… 総務企画管理部総務管理課 電話 52-0108

JA洗馬は、松本山雅FCのパートナーズポンサーに加入しています。

今後の予定

- ・4月29日（水） 農産物直売所アピス春まつり
- ・5月26日（火） 第78回通常総会

頭の柔軟体操 3か所の まちがいに気づくかな？

今回の撮影：直売会員さんの
ハウスにお邪魔しました！



← 157号の答えはここ

企画担当：総務管理課 中野 沙緒理

正

誤



指出し体操

(3) 右手は人さし指と中指を立てて前方に出します。左手は親指を立てて胸の前に持っていきます。胸の前の手は必ず親指を立てることになります。



(1) 右手は人さし指を立てて前方に出します。左手は親指を立てて胸の前に持っていきます。立った状態でも座った状態でもOKです。



(4) 左右の手の動きを逆にします。左手は人さし指と中指を立てて前方に出します。右手は親指を立てて胸の前に持っていきます。



(2) 左右の手の動きを逆にします。右手は親指を立てて胸の前に持っていきます。左手は人さし指を立てて前方に出します。



※(1)～(4)を10回繰り返しましょう。 ※初めは無理をせず、ゆっくりとできる範囲で続けましょう。

指出し体操で右脳を鍛える

両手のリズムミカルな動きで右脳を鍛える体操です。右脳は想像力などを受け持つとされていますので、頭がぼんやりするときやアイデアがう

まく出ず、煮詰まったときなどに試してみましよう。 大人数での集まりなどで、皆で挑戦すると盛り上がりがあります。

脳トレ！ 手足の体操

健康生活研究所長 堤 喜久雄